

<栄養部からのお知らせ>出来たてが食べられる、人気の調理実演



嚙下食用にたこ焼きのゼリー食を作りました。たこ焼きをミキサーにかけなめらかにし、ゼリー剤で固めた物です。見た目もたこ焼きそっくり。ゼリー食は甘いおやつが多いため、「ソースのおやつは久し振りで美味しい」と大好評でした。



左側普通食、右側ゼリー食

利用者様の眼の前で調理され、出来たてが食べられることで人気の調理実演が、毎月行われています。今回は、利用者様に一番人気のナポリタンとたこ焼きゼリーをご紹介します。調理実演の日は食堂にできたての美味しい香りが漂い、食欲をそそります。ナポリタンは懐かしい味として利用者様から人気が高く、「昔、良く食べたの」「こんなのが食べたかったの」と好評をいただいています。

新しく加わったスタッフの歓迎会

5月19日(木)、ぽー愛に新しく加わった7名の歓迎会が開催されました。例年通り新人職員の紹介に始まり、クイズ大会などでも盛り上りました。多くのスタッフが歓迎会の準備に積極的に関わり、和やかでとても良い歓迎会になりました。これを機会に、職種を超えて会話が弾み、さらに連携が取りやすい職場づくりを行っていきたいと思います。



歓迎会の様子



セミナーの様子

編 集 後 記



今年の神戸の夏は猛暑、酷暑に続きゲリラ豪雨、台風と自然災害が後を立ちません。台風21号では停電に見舞われ利用者の皆さまにはご心配をおかけしました。幸いに3時間程度の停電で普及ましたが、災害対策を考え直す機会にもなりました。今後は基幹福祉避難所としての機能を充実させるためにも地域の方や関係機関と連携をとり災害に強い施設を作っていくたいと考えています。

施設長 梶原 信子



毎日の生活を楽しくするための、機能訓練を行っています。

ぽー愛デイサービスでの機能訓練は病気や加齢によって運動機能が低下した人や少し体力に自信がなくなってきた方、物忘れが気になる方などすべての利用者様が対象です。デイサービスで求められる機能訓練は生活支援を重視したもので、日々の生活において「出来なくなった事が出来るようになる」「今までやっていなかった事にチャレンジしてみる」というように家事動作を含め生活意欲が出るものでなければなりません。ぽー愛では集団機能訓練と個別機能訓練を実施し、一人ひとりが楽しんで取り組める活動を提供しています。

<ぽー愛デイサービスで行われている機能訓練の一例>

「自分で買い物に行きたいからスーパーまでまづかず歩けるようになりたい」「お風呂に入る時に自分で服が脱げるよう腕が上がるようになりたい」といった要望に対して、歩行訓練や筋力増強訓練、関節可動域訓練などを実行しています。

具体的な生活行為「洗濯物を干す」「たたむ」「食器の下膳」「掃除」などの動作を取り入れています。ご家族の方やケアマネジャーを中心に多種職で連携して目標達成していくことが必要です。今後は施設の庭園を利用して家庭菜園など楽しんで続けられるものを企画していきます。



「タオル体操」

タオルを持って、腕を曲げたり伸ばしたり体を動かします。タオルを頭の上から背中にかけて上げ下げする事により上肢の筋力向上や肩甲骨周辺の動きを良くして入浴時の体を洗う動作が出来るようになります。スムーズに動く事を目的としています。



「ラインの上を真っ直ぐあるく練習」

外股、内股の方は線の上に足を乗せるように歩く練習をします。歩く機会が少なくなる為、意識して歩かなくなるのでその人にあった正しい歩き方の指導をします。正しい姿勢で歩行する事により、膝の痛みや腰痛予防にもつながります。



「踏み台を上がり下りする練習」

階段ぐらいの高さの踏み台で上がり下りする練習をします。斜め前に上体をする事により踏み台がスムーズに上り下り出来たり椅子から立ち上がる際も足の置き方、腹筋の入れ方により駆の階段がスムーズに上り下り出来たり少しの段差でまづきが無くなったりします。

山田志彦(やまだ もとひこ)

デイサービス職員 機能訓練指導員(柔道整復師)
趣味・料理 好きなスポーツ:バスケット
小学生の父であり、少年野球のチーム監督を務める。デイサービスでは生活歴や要望を丁寧に聞き、長身の体格と温厚な人柄で利用者を優しく的確にサポート指導しています。

当施設では、利用者様の日々の暮らしに
彩りを添えることができるよう、
さまざまなイベントを企画し、運営しています。



王子動物園 春の遠足

今年もお花見を兼ねて王子動物園へ遠足に行ってきました。参加者が多いため、5回に分けての遠足となります。1回の遠足に利用者様の参加は約10名、それに対しスタッフは、15名が付き添います。利用者様の安全を確保するためには、マンツーマンでスタッフが付くほかにも看護師や弁当などの手配をしてくれるアシスタントが必要なのです。ご家族の方も参加され、大所帯の遠足が5日間連続ですから、遠足は「ぼー愛」の一大イベントなのです。参加してくださる方は皆さんとても喜んでくださるので、スタッフも大いに励みになっています。



王子動物園へ遠足



リフレッシュ体操の様子

介護リフレッシュ教室

ぼー愛では、ご自宅で介護されているご家族の方などを対象に、心と体のリフレッシュをしていただけるよう、理学療法士によるリフレッシュ体操を実施しています。テーマは「日常生活の中でできる健康体操で、健康寿命を伸ばそう」。普段は施設をご利用いただいているお元気な方にもご参加いただき、これからも健康で生活していくための体づくりができる体操をご紹介させていただきました。

多くのボランティアの方々にサポートいただいています。



習字クラブの様子

クラブ活動 週1回

毎週金曜日、デイサービスの方に参加していただけるクラブ活動を行っています。大正琴、押し花、書道などお好きなクラブを選んで楽しんでいただいている。ボランティアの方が講師となって運営していただいているクラブ活動ですが、今後も利用者様のご要望をお聞きしながら活動メニューを増やしていきたいと考えています。利用者様からは、「昔習っていた習字や大正琴をまた再開することができて嬉しい」といったお声も頂いています。

毎年恒例の夏祭りも、賑やかに開催されました。



ぼー愛名物のお神輿も、元気に会場内を練り歩きました

7月29日(日)台風の影響が心配されながらも、夏祭りが開催されました。今年は、東灘の「セブンイレブン」が、ドリンクの販売に参加。その他、「フジッコ」「ネスレ」「伊藤園」「太陽化学」などたくさんの企業に協力していただき、夏祭りに華を添えました。



デイサービスのリズム体操を担当してくださっている谷川原さんによる「ソーラン節」



利用者様もスタッフやご家族と一緒に楽しんでくださいました。



チョコバナナやフランクフルト、かき氷、ドリンクなどいろいろな屋台が並び、夏祭りを盛り上げました。



ポーアイ婦人会の方にもお手伝いしていただきました。



北野こくさい夏祭りに、「三宮あんしんすこやかセンター」が出店しました。

夏祭りに来られる若い世代の方々を対象に、高齢者への理解を深めてもらうため「高齢者体験」をしてもらいました。「視覚障害ゴーグル」や手に「おもりバンド」をつけて釣りゲームを体験した子ども達は、「おばあちゃんは、こんなに手が重いの?」という驚いた様子でした。高齢者の視覚や体の動きを疑似体験することで、高齢者に対する接し方を考えるいいきっかけになったのではないでしょうか。



ポートアイランド夏祭りに参加しました。
8月18日(土)に開催された、ポートアイランドの盆踊りに、ぼー愛の職員も参加しました。



フラワーアレンジメント 月1回

月に一度、利用者様を対象とした、フラワーアレンジメントやアクセサリー作りの教室が開かれています。季節の花に触ることは、認知予防にもなります。できるだけ多くの方々に楽しんでいただけるよう、お花の長さなどはあらかじめ揃えておくなど工夫することで、力が弱くなってきた方でも、お花のアレンジメントを楽しむことができます。



「POLA」によるハンドマッサージの様子

ハンドマッサージ 月1回

化粧品メーカーのPOLAさんが、毎月ハンドマッサージのサービスをしてくださいます。ハンドマッサージは、手肌に潤いを与えるだけでなく、何気ない会話やマッサージをするときのふれあいによって心まで潤してくれる、素晴らしいサービスです。会話もはずみ、利用者様の表情まで若々しくなっています。